

問1 不況の際、日本銀行が国債の買入れを行う理由として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|--|
| 1. 市中から通貨を回収して金利を上げ、行き過ぎた景気の加熱を抑えるため。 | 2. 政府の税収を増加させ、公共事業に使うための資金を直接調達するため。 | 3. 政府に代わって減税を実施し、個人の消費支出を直接増やすため。 | 4. 市中に出回る通貨量を増やし、企業や個人が資金を借りやすくして経済活動を活発にするため。 |
|---------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|--|

問2 資金の調達方法について、証券市場を通じて投資家から直接資金を集める「直接金融」と比較した際の、「間接金融」の特徴として正しい説明はどれですか。 (2026年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|---|---|--|
| 1. 日本銀行が政府の銀行として、国の予算を民間の企業に直接配分する。 | 2. 銀行などの金融機関が、預金者から預けられた資金を元手にして企業に貸し出しを行う。 | 3. 家計が直接、特定の企業の事業内容を判断して、市場で社債を購入して資金を提供する。 | 4. 企業が株式を発行し、家計がその株式を直接購入することで資金を融通する。 |
|-------------------------------------|---|---|--|

問3 銀行を中心としたお金の循環において、家計が銀行に「預金」をした際に受け取るものや、企業が銀行から資金の「貸し出し」を受けた際に元本に加えて支払う対価を何といいますか。 (2024年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 配当金 | 2. 利潤 | 3. 利子 | 4. 売上 |
|--------|-------|-------|-------|

問4 日本銀行が担う「政府の銀行」としての役割について、その具体的な業務を説明した文として正しいものはどれですか。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|-----------------------------------|--|------------------------------------|
| 1. 日本国内で流通する500円硬貨や100円硬貨などの「貨幣」を製造する。 | 2. 税金として集められた国庫金の管理や、国債に関する事務を行う。 | 3. 国会の承認を得ることなく、政府の判断のみで国の予算を自由に増額できる。 | 4. 全国の自治体に対し、地方交付税を直接配分するための審査を行う。 |
|--|-----------------------------------|--|------------------------------------|

問5 貨幣が「価値の尺度」という機能を持っていることで、経済活動においてどのような利点が生じますか。その説明として最も適切なものを選んでください。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|
| 1. 現金を持ち歩かなくても、スマートフォンやカードで決済が可能になる。 | 2. 外国の通貨と交換する際の比率を固定し、輸出を有利に進めることができる。 | 3. 多様な商品やサービスの価値を共通の基準で比較し、取引できるようになる。 | 4. 景気が過熱した際に、通貨の流通量を増やして物価を安定させることができる。 |
|--------------------------------------|--|--|---|

問6 不景気のとき、日本銀行は世の中に出回る通貨の量を調整することで景気を刺激しようとしています。日本銀行が一般の金融機関を相手に行う「買いオペレーション」の仕組みとして、正しいものはどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 日本銀行が一般の金融機関に国債を売り、代金を受け取ることで、世の中の通貨の量を減らす。 | 2. 日本銀行が一般の金融機関から国債を買い取り、代金を支払うことで、世の中の通貨の量を増やす。 | 3. 日本銀行が政府に直接働きかけ、所得税や消費税などの税率を下げるよう要請する。 | 4. 日本銀行が企業から直接株式を買い取り、その企業の経営を安定させることで雇用を守る。 |
|--|--|---|--|

問7 中央銀行である日本銀行が行う業務のうち、「発券銀行」としての役割にあてはまる説明として最も適当なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 国内で流通する紙幣（日本銀行券）を独占的に発行・管理する。 | 2. 税金の収納や国債の発行など、国の資金に関する業務を行う。 | 3. 市中の一般の銀行に対して資金の貸し出しや預金の受け入れを行う。 | 4. 一般の企業や個人に対して資金の貸し出しや口座開設を行う。 |
|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|

問8 日本の実質経済成長率の推移をたどると、2008年から2009年にかけて数値が急落し、2009年度にマイナス5.7%という極めて低い数値を記録した時期があります。この要因となった世界的な経済危機の名称として正しいものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------|----------------------|------------|----------------------|
| 1. ブラザ合意後の円高不況 | 2. 第1次石油危機（オイル・ショック） | 3. アジア通貨危機 | 4. 世界金融危機（リーマン・ショック） |
|----------------|----------------------|------------|----------------------|

問9 日本の中央銀行である日本銀行が果たす役割について、その業務内容を正しく説明しているものを選んでください。 (2023年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|------------------------------------|
| 1. 日本で唯一、紙幣（日本銀行券）を発行することができる「発券銀行」としての役割 | 2. 家計の預金を預かったり、一般企業に対して事業資金の貸し出しを行ったりする役割 | 3. 政府の指示に基づいて、毎年の国の予算案を作成し、税金の徴収を直接行う役割 | 4. 輸出入の制限や関税の決定を行い、海外との貿易を直接管理する役割 |
|---|---|---|------------------------------------|

問10 資金の借り手である企業が、貸し手である家計や他の企業から資金を得る「直接金融」の仕組みについて、その具体的な説明として正しいものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 中央銀行が民間銀行の保有する有価証券を売買することで、世の中に出回る通貨の量を調整する仕組み。 | 2. 企業が株式や債券を発行し、それを家計などが購入することで、間に金融機関を挟まずに資金が流れる仕組み。 | 3. 政府が発行する公債を日本銀行が直接引き受けることで、国の財政資金をまかなう仕組み。 | 4. 銀行が家計から預金として集めた資金を、銀行の判断と責任によって企業に貸し出す仕組み。 |
|--|---|--|---|

問11 物価が上がり続け、景気が過熱している「インフレーション」の懸念がある場合、日本銀行が行う「公開市場操作」の内容とその目的として、正しい組み合わせはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 日本銀行が政府に対して国債を発行させ、その資金で市場の製品を買い占めて物価を下げる。 | 2. 日本銀行が国債を買い、銀行へ資金を供給することで、通貨の量を増やし物価の安定を図る。 | 3. 日本銀行が国債を売り、銀行から資金を回収することで、通貨の量を減らし物価の安定を図る。 | 4. 日本銀行が国債の利子率を直接引き下げ、企業の設備投資を促すことで生産量を増やす。 |
|---|---|--|---|

問12 日本銀行がインフレーションを抑制するために金利を上げる「金融引き締め」を行った場合、その影響として予測される社会の動きについて述べたものとして正しいものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 住宅ローンの金利が上昇するため、住宅を購入しようとする個人が減り、不動産市場の過熱が収まる。 | 2. 円の価値が相対的に低くなるため、輸出企業の国際競争力が高まり、日本からの輸出額が大幅に増加する。 | 3. 銀行の預金金利が下がるため、人々は貯蓄をせずに消費を増やすようになり、景気がさらに良くなる。 | 4. 企業の利息負担が軽くなるため、新しい工場や機械を導入する設備投資が活発になり、雇用が増加する。 |
|---|---|---|--|

問13 景気動向に基づいた日本銀行の金融政策の表において、「不景気の際の操作」として示される内容とその目的の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 日本銀行が国債を買い入れる。これにより銀行の資金が減り、物価の上昇を抑えて家計を助ける。 | 2. 日本銀行が国債を売り出す。これにより市場の通貨が増え、公共事業のための資金が確保される。 | 3. 日本銀行が国債を買い入れる。これにより銀行の資金が増え、金利が低下して消費や投資が刺激される。 | 4. 日本銀行が国債を売り出す。これにより金利が上昇し、国民の貯蓄意欲を高めて将来の備えを増やす。 |
|---|---|--|---|